

家畜衛生便り

No.402

令和6年10月21日発行

西部家畜保健衛生所 ○吉野川庁舎 〒776-0002 吉野川市鴨島町麻植塚136-3 TEL 0883-24-2029 FAX 0883-24-1397
○東みよし庁舎 〒779-4703 三好郡東みよし町中庄856-1 TEL 0883-82-2397 FAX 0883-82-4843
家畜保健衛生所ホームページURL <https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/sangyo/chikusangyo/2014022000090/>

今シーズン 国内1例目

北海道 厚真町で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認

北海道 厚真町
肉用鶏
約19,000羽
発生日：10/17

北海道 別海町
野鳥(妊娠)ふん便
確定日：10/15

北海道 乙部町
野鳥(ハブ)死体
確定日：10/4

異常家さんの早期発見、早期通報に留意してください

鶏の日常の健康観察を徹底し、死亡羽数の急増（通常の死亡率の2倍以上）や、飼養鶏に異状が確認された場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所にご連絡ください。

＜連絡先＞ 西部家畜保健衛生所

○吉野川庁舎 0883-24-2029

○東みよし庁舎 0883-82-2397

家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しています

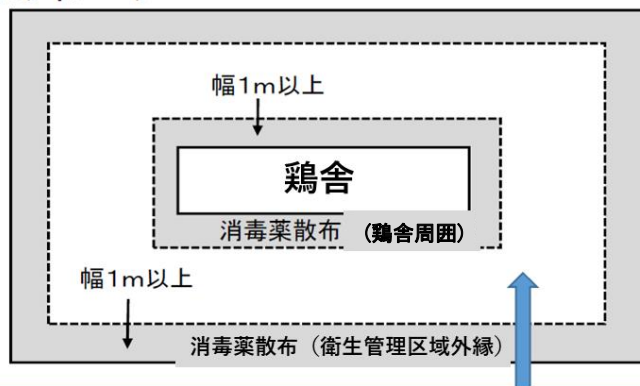
緊急消毒の実施にあたり、 各養鶏場に消石灰を配布します

常日頃から「定期的な消毒」や「ゼロのつく日の消毒」などを行っていただいているところではありますが、鶏舎周りを中心に、
確実な消毒を実施するようお願いします。

配送の手配が終了し次第、順次配布します。配布の日時や場所についての連絡をお待ちください。

消石灰散布方法について

★ 散布のイメージ

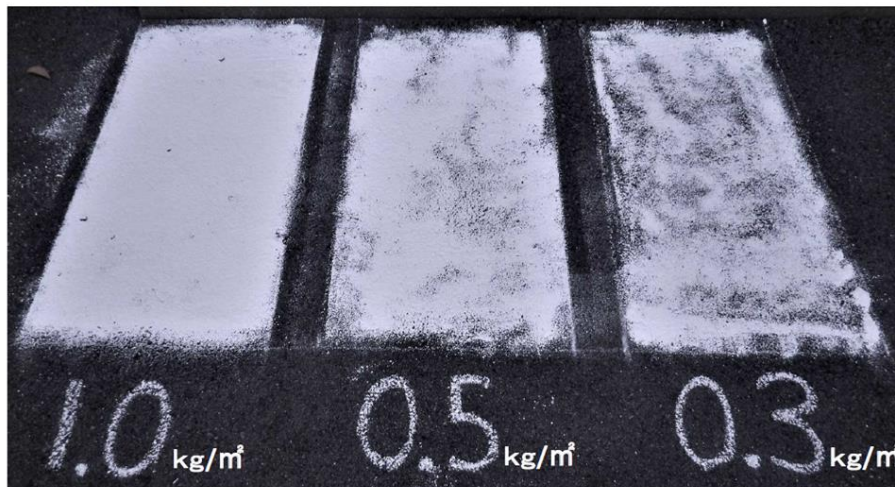


◎鶏舎周辺・衛生管理区域外縁部以外の部分についても、
可能な限り散布してください。

注意：消毒薬散布にあたっては、住居・河川等隣接地の環境・立地状況を
考慮して、その消毒薬散布量及び実施を判断してください。

★ 散布量

1㎡あたり0.5kg以上（地面がほぼ見えなくなる程度）になるよう
散布してください。



高病原性鳥インフルエンザ

発生予防のポイント

01

農場に入る全ての 人・車両・物品は衛生対策

作業員や外部事業者等を含め、衛生管理区域と家きん舎に入る人は衛生対策を徹底。車両も入場前の洗浄・消毒を必ず実施。物品は原則農場専用。やむを得ず持ち込む場合は洗浄・消毒を忘れない。



周囲にはウイルスがあると認識。
農場内・家きん舎内には入れない。



02

衛生管理区域・家きん舎ごとに 専用の長靴を着用

農場に入るとき、家きん舎に入るときは、必ず衛生的な長靴に交換。農場内では専用の衣服を着用。



着替え・履き替えの前後で
交差しないよう境界を明確に。



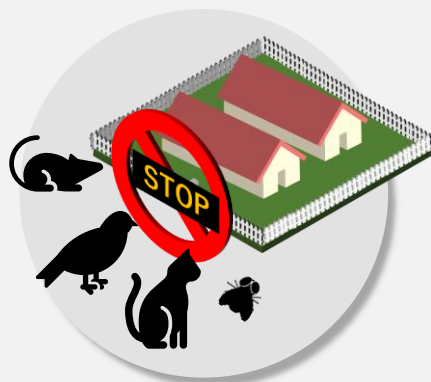
03

ウイルスを媒介する 野生動物の侵入防止対策

家きん舎は定期点検し、防鳥ネットや壁等の破損などはすぐに修繕。目の届きにくい屋根裏や入気口も注意が必要。



「農場に近寄らせない」
「農場内に入れない」
「ネズミ・ハエ等の定期的な駆除」



農場付近の水場は水抜き、
忌避テープの設置等により、
野鳥を寄せ付けない工夫を。



長靴は洗浄してから消毒の徹底。
消毒薬は定期的、または汚れた
都度交換。

農場の

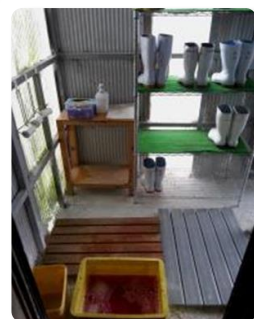
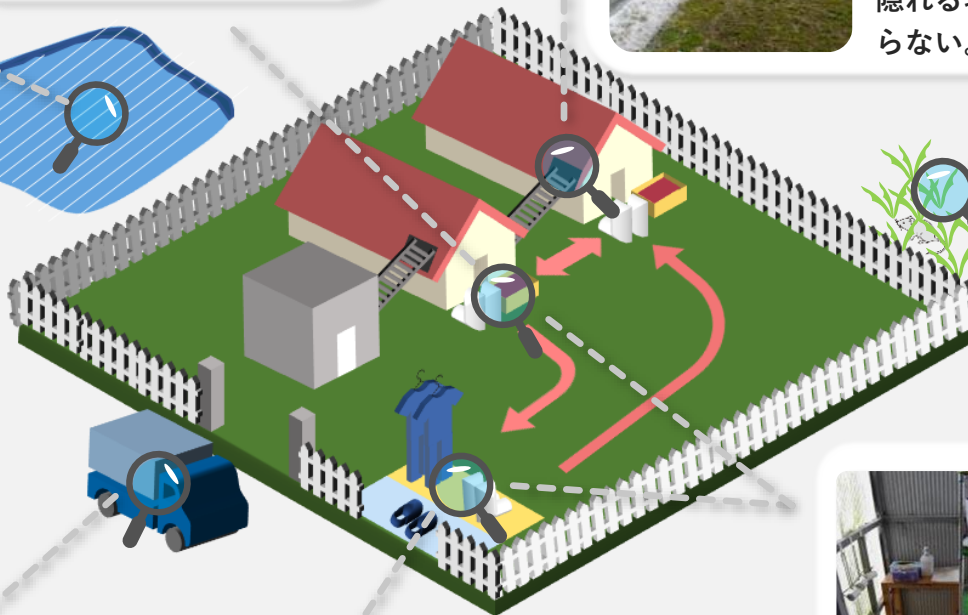
重点対策



集卵コンベアなどの開口部の
隙間を塞ぐ。
普段目の届きにくい屋根裏や
入気口も点検し、破損があれば補修。



農場辺縁を含め
敷地内の草刈り
や枝の剪定を行
い、野生動物が
隠れる場所を作
らない。



着替え、履き替え
の前後で動線が交
差しないよう境界
を明確に。



車両の消毒の徹底。
車体、タイヤ周りや溝の
汚れをしっかりとす。



洗浄・消毒された衛生的な衣服
や長靴を用意。

— 例外を作らずに必ず実施することが大切です。 —